

今月のストーリー

広報大使 **水野 紗希さん**

高校時代まで大府市で過ごし、現在は東京・名古屋を拠点に全国で活躍するバイオリニスト。



バイオリンと共に歩んできた日々

4歳の頃、母の勧めで大府駅前の教室でバイオリンを始めました。スズキ・メソッドでさまざまな年代の受講生と合奏し、その楽しさに惹かれました。好奇心旺盛で複数の習い事をする中でも、自然と続いたのがバイオリンでした。小学校の卒業文集に「バイオリニストになる」と書き、中学生の頃には音楽科への進学を決意し、プロの道を志しました。後押ししてくれた先生や家族に感謝しています。

音楽あふれるまちを目指して

小学生の前で市公式イメージ曲「HABATAKI」を演奏すると、「知ってる!」と反応がありうれしいです。給食の時間に流れているようで、曲がまちに浸透していると実感します。

スポーツ・音楽など幅広い分野で活躍する人が集まる大府は、パワースポットのように感じます。これからも皆さんに音楽を届けていきたいです。大府大好き!



▲市内全小学校をめぐる学校訪問コンサート

イベント開催のお知らせ



日 6/13(土) 15:30開演
所 アーク栄サロンホール (名古屋市中区栄)

14周年を迎えたシリーズ、初の全国ツアーの愛知公演です。クラシックから皆さんの聞きなじみのある曲まで演奏します。一緒に楽しみましょう!

※チケットは要申込。詳細・申込は、右のQRコードへ。



アローブ図書館

6月の休館日 15(月)・
館内整理期間 1(月)~5(金)

☎(48)1808

開館時間 9:00~20:00

図書館公式Instagram始めました!



今の一冊

『おじいちゃんのくしゃみ』

阿部結/著 福音館書店



とても大きなおじいちゃんのくしゃみに、いつも大迷惑の女の子。実はすごいことができるくしゃみです。くしゃみの場面では思わず笑ってしまう、おじいちゃんと女の子のやりとりがほほ笑ましい絵本です。

図書館PickUp

6/1(月)~5(金)は、図書館が利用できません

休館中の資料・CD・DVDの返却は、図書館北側の返却ポスト(CD・DVDは不可・6日(土)以降に館内カウンターへ)・各公民館・ミュージアム・歴史民俗資料館へお願いします。ご不便をお掛けしますが、ご協力よろしくお願いします。

4月予約ランキング

- イン・ザ・メガチャーチ 朝井リョウ / 日経 BP 日本経済新聞出版
- 誓いの証言 柚月裕子 / KADOKAWA
- 暁星 湊かなえ / 双葉社
- 明鏡 今野敏 / 角川春樹事務所
- ハンガマン鶴匠殺し 中山七里 / 文藝春秋

図書館イベント

読み聞かせ

6/16(火)・17(水)	11:00~
6/6(土)・14(日)・20(土)	14:00~
(低学年向け)6/7(日)・13(土)	14:00~
ストーリー・テリング(5歳以上)	6/13(土) 10:30~
わらべうた	6/11・25(木) 11:00~
紙芝居	6/27(土) 11:00~
腹話術・エプロンシアター	6/30(火) 11:00~

おおぶきっちゃん

タケノコとジャガ芋のきんぴら



ごま油といりごまを使用しているため、香りがよく、食欲をそそります。

貝だくさんでかみごたえのある一品です。豚肉の代わりに鶏肉やはんぺんを入れてもおいしく食べられます。

▶▶ 材料(4人分)

豚肉(薄切り)	40g	ごま油	小さじ1/2
タケノコ(ゆで)	40g	しょうゆ	大さじ1/2弱
ジャガ芋	60g	砂糖	大さじ2/3
サヤインゲン(冷凍)	100g	本みりん	小さじ1弱
糸こんにゃく	20g	和風だしの素	小さじ1/5
いりごま	4g	水	大さじ1

▶▶ 作り方

- 豚肉は一口大に切り、タケノコは短冊切り、ジャガ芋は薄めの短冊切り、サヤインゲンは解凍し2割幅に切る。
- 糸こんにゃくは下ゆで、いりごまはすっておく。
- フライパンにごま油を半量ひき、豚肉を炒める。タケノコ・ジャガ芋を加え炒め、水を入れ、ふたをして野菜に火を通す。
- 野菜に火が通ったら糸こんにゃくとAを加え、味付けをする。
- サヤインゲン・残りのごま油・いりごまを加え、さつと炒める。

※4/21に市立中学校で提供したメニューです。



まるかる multicultural ちゃんねる

Adam Simmonds

アダムのコラム
バックナンバー



アダムとハウンの
インターナショナルリレーコラム

SNSとオーバーツーリズム

最近、初めて来日した母の希望で、山梨県富士吉田市にある新倉山浅間公園を訪れました。そこにある忠霊塔と富士山と一緒に眺めることができるため、外国人の典型的な「日本」のイメージに合致する場所(桜が咲いているとなおさら)で、SNS映える写真を求めて多くの観光客が訪れます。

同市によると、円安やSNSによる認知拡大で訪日外国人が急増し、お花見の時期には1日に1万人以上が訪れることもあるそうです。観光客の過度な集中と地域住民の生活環境への影響を理由に、同市は今年の「新倉山浅間公園桜まつり」の中止を発表しました。私たちが訪れた時期は桜が咲き始めたころで、あいにく雲に遮られて富士山は見えませんでした。それでも多くの外国人が自撮り棒を片手に、忠霊塔までの長い階段を上っていました。塔は、1962年に完成した鉄筋コンクリートの五重塔で、同市の1055柱の戦没者が合祀されています。観光客の中には大声で笑ったり、はしゃいだりしながら写真を撮り合う姿が見られました。理想的な日本像をSNSに発信しようとしている一方で、その場所の意味があまり認識されていないように感じられ、複雑な気持ちになりました。

母は、訪日の第一目標を達成でき、満足でしたが、私はSNSの影響でオーバーツーリズムに悩まされる地域の住民に対して申し訳ない気持ちになりました。



▲新倉山浅間公園の忠霊塔と雲に覆われた富士山